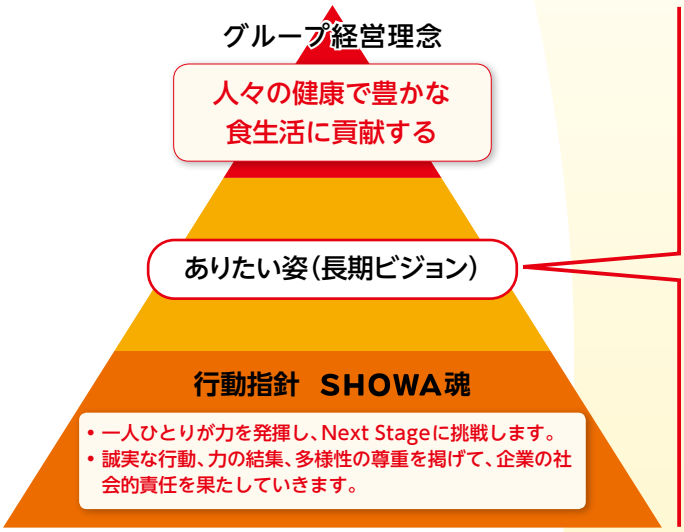
長期ビジョンと中期経営計画

創立90周年を迎える2025年度に向けて、昭和産業グループは、ありたい姿(長期ビジョン)を策定し、その実現に向けて、2017年度より新たな中期経営計画をスタートさせました。



SHOWA Next Stage for 2025

ありたい姿

全てのステークホルダーに満足を提供する
“穀物ソリューション・カンパニー Next Stage”
～幹を太くし、枝葉を広げ、世の中のためになる果実を育てる～

方針

昭和産業グループならではの複合系シナジーソリューションを進化させると共に、ESG視点での取組みも強化し、企業価値の向上に努めます。

ありたい姿
(長期ビジョン)
の実現に向け、
中期経営計画を三次にわたり展開

現状

1st Stage
中期経営計画17-19
ありたい姿に
向けた足場固め

2nd Stage
中期経営計画
20-22
確立

3rd Stage
中期経営計画
23-25
収穫

連結売上高 **4,000**億円
連結経常利益 **200**億円
を目指します

1st Stage 中期経営計画17-19

基本方針

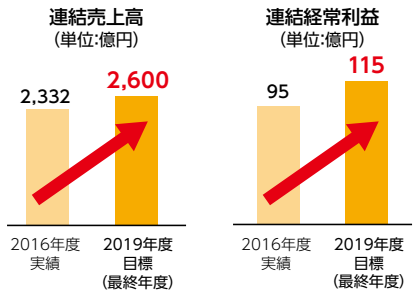
ありたい姿の実現に向けた足場固め

安定的収益基盤の確立と
更なる成長への準備

基本戦略

①基盤事業の強化
②事業領域の拡大
③社会的課題解決への貢献
④プラットフォームの再構築
⑤ステークホルダーエンゲージメントの強化

◉ 数値目標(2019年度目標)



ROE	9.0%以上
自己資本比率	50%以上

経営計画　https://www.showa-sangyo.co.jp/corporate/plan/